

平成 21 年度の主な新規事業

1. 暮らしの安心・安全を守るまちづくり

●自動体外式除細動器 (AED) 設置事業 (2,004 万円)

事故や急病で突然の心停止を起こした命を救うには、一刻も早い処置が必要です。市民の命を守るため、公共施設 (55 か所) に自動体外式除細動器 (AED) を設置します。また、職員等を対象に使用方法の講習会を随時行います。



▲市役所に設置してある AED

●貞源寺保育園施設整備費補助金 (8,010 万円)

保育所の児童数の増加や保育所機能の多様化に対応した施設整備を図るため、老朽化した園舎の増改築事業に対して、その一部を補助します。

2. 市民が主役のまちづくり

●議会中継のインターネット配信事業 (180 万円)

現在、本会議の一般質問についての中継を市内公民館等で行っていますが、議会の映像を市のホームページ上で配信することで、市民がいつでも見たいときに見ることができる環境にします。

●まちづくり魅力基金積立事業 (5 億 8,000 万円)

基金を積立て、心豊かでうるおいと活力に満ち、自然と共生した住みよいまちを具現化するために必要な事業に要する経費に充てます。

3. うるおいのある快適なまちづくり

●新生町街区公園事業 (4,000 万円)

新生町地区住民のスポーツ・レクリエーションやコミュニティ形成の場を創出するとともに、快適な住環境の形成を図るため、新たに公園用地を確保し街区公園を整備します。

●橋りょう長寿命化修繕計画事業 (900 万円)

市が管理する橋の点検や補修を計画的に進めることにより、長期間にわたって橋の機能を維持し、道路を安心安全に通行できるようにします。

4. にぎわいと活力にみちたまちづくり

●企業ガイドブック作成事業 (55 万円)

企業ガイドブックの活用により、地元企業の PR による、企業や大学との交流を図り、商品開発を含めた新産業創出等を支援します。

●観光宣伝促進事業 (257 万円)

山陽小野田観光協会が行う本市観光の情報発信である、観光パンフレット作成およびホームページ更新を支援することにより、本市観光の魅力の発信、交流人口の増加を図ります。

5. 人が輝く心豊かなまちづくり

●小学校遊具設置事業 (104 万円)

遊具を使った体育や遊びを通して、子どもたちの心身の健全な発達を助けるため、遊具を設置します。

●第二次市子ども読書活動推進計画策定事業 (171 万円)

平成 18 年度に策定された第一次山陽小野田市子ども読書活動推進計画に続く、第二次山陽小野田市子ども読書活動推進計画を策定し、本を読むことによって生涯にわたって心豊かな生活、人生を送ることができるような読書環境づくりに努めます。



▲出合小学校での出前図書館のようす